

広島大学

令和4年度一般選抜(後期日程)・
外国人留学生選抜C日程3月実施

出題の意図

科目名:小論文

教育学部第一類(学校教育系)
特別支援教育教員養成コース

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

令和4年度 広島大学入学試験 一般選抜（後期日程）
教 育 学 部
第一類（学校教育系） 特別支援教育教員養成コース
小論文問題 解答例又は出題の意図

【出題の意図】

今日、我が国を取り巻く社会的環境は大きく変化しており、学校教育においても ICT（情報通信技術）の活用や国際化、科学技術人材育成支援、インクルーシブ教育システムの構築・推進に向けた取り組みなどが重視されており、こうした目まぐるしい学校教育の変革に対応できる力をもつ教員が求められている。こうした状況の中で、本文は学校教育でどのような人間を育むべきか、また、育むための授業はどうあるべきかについて、ベルリンの小学校で見学した社会科の授業や中学校の授業の展開を紹介しながら説いている。本文の趣旨を的確に把握し、著者の主張を理解しつつ、将来教員を目指す者として、受験者の学校生活における経験も踏まえながら、論理的に思考しながら自己省察する力、著者が本文を通して読者に伝えようとしているメッセージの内容を十分に分析（判断）する力、そして頭の中で考えたことを読み手に理解させ、時には納得させることができるような文面に適切に表す表現力を問い、障害のある子どもの教育に携わるための基礎となる、人とのかかわり方や人を理解する態度・姿勢、問題意識や問題解決能力等について総合的に評価する。問1では、本文中に記載されている小学校の社会科の授業に対して、著者の意図も読み取りつつ、受験者のこれまでの知識や経験等も踏まえながら、自らの考えを「賛成できる点」、「賛成できない点」の双方の立場から、論理的かつ的確に説明することを求める。問2では、将来教員を目指す者として、本文の内容や、受験者のこれまでの学校生活での経験を踏まえながら、受験者が考える小学校の社会科の授業の具体例について、論理的かつ明確に説明することを求める。